

第20回高等研究院セミナーを開催

第20回高等研究院セミナーが、3月4日(木)、高等総合研究館コンファレンスホールにおいて開催されました。同セミナーは、若手研究者や大学院生の研究活動の支援を目的として、最前線の研究、研究の個人史、研究倫理と公正研究等を採り上げ、年数回開催するものです。

セミナーは、坂神洋次高等研究院副院長の司会により進



講演する長澤教授

められ、近藤院長のあいさつの後、まず、林 秀弥法政国際教育協力研究センター准教授が、『『公正な競争』とは何か』と題して、「公正」という角度から競争メカニズムに関する最新の研究成果について分かりやすく講演しました。

引き続き、長澤廣道東京大学大学院農学生命科学研究科教授が、「東京大学大学院農学生命科学研究科における安全衛生活動について」と題し、法人化以来同研究科の安全衛生管理室の活動内容について講演しました。具体的な例を挙げながら、発生した様々な問題及びその対処、また、問題が発生ないように施した改善策や安全衛生活動について詳細に紹介しました。

講演後には、活発な質疑応答が行われ、本学教職員、大学院生や一般の方々など約40名が参加した熱気溢れるセミナーとなりました。